

「埋蔵文化財発掘の届出について」作成にあたって

【周知の埋蔵文化財包蔵地内で土木工事を行う場合】

周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲内で、掘削や盛土等地面に影響を与える土木工事を行う場合には、文化財保護法第93条の規定により、工事着手の60日前までに届出(正式文書名は「埋蔵文化財発掘の届出について」)が必要です。工事の設計図面等を添付して、教育委員会生涯学習課窓口(丸山分庁舎)までご提出ください。

【提出書類】(2部提出)

- ①「埋蔵文化財発掘の届出について」及び別記…記載例を参照ください。
- ②位置図…計画地の位置が分かる図。縮尺：1/25,000。計画地を赤色で印を付ける。(蛍光ペン不可)
- ③地形図…計画地の周辺の地形が分かる図。縮尺：1/2,500。計画地の範囲を緑色で囲ってください。(蛍光ペン不可)
- ④公図の写し…土地の形状や地番、道路、水路や隣接地との位置関係が分かる図。計画地を赤色で囲ってください。(蛍光ペン不可)
- ⑤設計図等…●事業計画図(平面図)…構造物の規模・形状・配置のわかる図。事業面積を明記してください。
●事業断面図(立面図)…建造物の基礎・構造断面のわかる図。掘削深度を明記してください。
- ⑥その他…上記以外で、掘削規模・深度を示すために必要な図。
浄化槽等工作物はこれに含まれます。

【提出期限】

工事着手の60日前まで

【留意事項】

- 届出等必要書類は、提出日が工事着手の60日以前でないと受理できません。
- ご提出につきましては、2部提出してください。
1部を市保管分、1部を県提出分とします。
- 位置図・地形図・公図の写し等は該当箇所を指定色(赤・緑)で囲ってください。
書類は、A4またはA3サイズで提出の上、片面印刷で提出してください。
- 上記提出書類の他に、事業計画に関する書類の提出を求めています。